

事業評価シート

事務事業名	スクールバス運行事業	担当課名	学務課
総合計画の 主要施策名	小・中学校の環境整備の推進	班 名	学務班
		事業コード	4257

事業の目的	児童生徒の遠距離通学対策と校外活動事業の円滑な運営を図ること			
事業の内容	千屋小学校・千畑南小学校・六郷小学校・千畑中学校の児童生徒を対象に登下校のバスを運行する。また、各小中学校の校外活動に対しバスを運行する。			
事業の対象	千屋小学校・千畑南小学校・六郷小学校・千畑中学校児童生徒			
事業コスト	区 分	H18決算	H19決算	H20予算
	事業費 (千円)	14,350	14,585	14,183
	うち一般財源等 (千円)	14,350	14,585	14,183
	人件費 (千円)			
総コスト +		14,350	14,585	14,183

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H18年度実績	H19年度実績	H20年度(予定)
	スクールバス運行日数	日	205	204	205
	スクールバス運行台数	台	5	5	4

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
総合評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	登下校については千畑地区及び六郷本館地区だけ運行しているため、今後、将来構想検討委員会で統合となった場合は各学校について検討していきたい。			
事業の 方向性	さらに重点化する 現状のまま継続する 見直しのうえ継続する 事業の縮小を検討する 休止、廃止を検討する	評価委員意見	部局評価のとおり。	